

## 札幌市産業振興ビジョンの進行管理について

## 1 進行管理の目的

ビジョン策定後、市民、企業、行政がビジョンの考え方を共有し、一体となった取組を進めるため、ビジョンに掲げる基本施策の実施状況を定期的に把握・点検し、ビジョン全体の成果を評価する。

## ◆産業振興ビジョンの記載（ビジョン本文 p. 49）

## 1. ビジョンの進行管理

本ビジョンが十分に機能していくためには、第2部「産業振興の展開（各論）」で掲げている「基本施策」の実施状況を定期的に把握・点検し、ビジョン全体の成果を正確に評価することが必要です。その結果、進捗がよく十分ではない場合には、原因を分析したうえで、新たな対応を講じていくなど、計画的な進行管理を行っていく必要があります。

そこで、ビジョンの策定後は、市民、企業、行政が情報を共有し、札幌市関係部局をはじめ、国や北海道など関係する行政機関、経済団体等との情報交換、連携を図りながら、着実に、施策の推進に努めていきます。特に、道内市町村との連携体制を強化し、一体となった取組を進めていきます。

また、実施状況については、客観的な評価を行うことが必要であり、毎年度、市民に進捗よく内容を公開するほか、「札幌市中小企業振興審議会」をはじめ、中小企業者の意見を踏まえ、適切に進行管理を行っていきます。

## 2 平成 23 年度の進行管理に関する取組状況

	項目	概要
1	庁内会議の開催 【7月28日・8月3日】	重点分野「食」「観光」「環境」「健康・福祉」に関する課長職からなる4つのワーキング会議を開催。
2	札幌市中小企業振興審議会の開催 【9月1日】	札幌市中小企業振興審議会に、平成23年度の取組状況を報告、審議をいただく。
3	札幌市議会「経済雇用対策・新幹線等調査特別委員会」への報告 【9月20日予定】	今年度より新たに設置された市議会調査特別委員会に、産業振興ビジョンに基づく平成23年度の取組状況を報告する予定。
4	経済団体等との意見交換 【随時】	市内経済団体の皆様と、随時意見交換を実施する予定。
5	その他 【平成23年度末】	札幌の経済・産業の状況をグラフ、データ等を用いて分かりやすく解説する「（仮称）さっぽろ産業白書」を作成する予定。